

市誕生20周年記念企画 #09

100年前のさいたま

20年の節目に、これまでのさいたまの歴史を振り返ります。

2020年2月22日 **2年前の2月**

岩槻人形博物館 (岩槻区本町)

人形産業を支えた岩槻のまちに、人形文化の魅力発信拠点が誕生

2020年2月22日、「人形のまち」と知られる岩槻に、日本初の人形専門の博物館として岩槻人形博物館が開館しました。江戸時代に作られた日本の古典人形をはじめ、さまざまな種類の人形・玩具を所蔵し、常設展のほか年に数回の企画展や講座、ワークショップも開催されています。

昔ながらの日本人形の製作技法に「桐塑」があります。桐などのおがくずに正麩糊を混ぜ、型を使って成形し、胡粉を塗り重ねて仕上げるもので、江戸時代から受け継がれた伝統的技法です。岩槻をはじめ、埼玉県東部地域では、筆筍や下駄箱などの桐細工が盛んに作られていたため、桐などのおがくずが手に入りやすく、これを用いた人形作りが盛んになったと考えられています。県内では、江戸に供給する産地として江戸時代後期に人形作りが始まりました。岩槻は大正時代以降、本格的な産地として発展し、高度経済成長期には300軒近い工房と問屋が軒を連ねる、県内最大の産地となったのです。現在は江戸木目込人形の製造も盛んで、岩槻のまちを歩くと人形店や工房の看板が目にとまり、「人形のまち」の風情が感じられます。

日本の人形産業を支えた岩槻の地で、人形の魅力に触れてみてはいかがでしょうか。



▲駅前に並ぶ人形店の広告看板(昭和40年代撮影)
写真提供:岩上陸郎



▲民家の軒下に巻き藁を挿した人形の頭が並ぶ様子(昭和40年代撮影) 写真提供:人形の東玉



▲日本初となる人形専門の公立博物館としてオープンした岩槻人形博物館

市報以外でも
市の情報を
チェック!

テレビ広報番組



さいたま市



▲加藤選手とブラインドサッカーに挑戦

第1・3日曜日 10時45分～11時
テレビ埼玉で放送中!

※第2・4日曜日は前の週の再放送です。

出演者 ザ・たっち(お笑い芸人)
yuka(シンガーソングライター)

2月の
放送

6・13日放送/誰もが共に暮らせる社会へ
20・27日放送/見て!聴いて!もっと楽しく 地域の情報発信
※放送時間・内容は変更する場合があります。



放送終了後は
市公式YouTubeチャンネルで
公開しています。

テレビ埼玉のデータ放送では、
災害情報など市からのお知らせを
ご覧になれます。

SNSなどでも 市の情報を発信しています

